

電話のかけかた／受けかた	2-2
音声電話をかける.....	2-2
発信時の機能.....	2-2
緊急電話（110／119／118）発信について.....	2-3
音声電話を受ける.....	2-4
着信時の機能.....	2-4
TVコールのかけかた／受けかた	2-5
TVコールご利用時の注意.....	2-5
TVコール中の画面の見かた.....	2-5
TVコールをかける.....	2-6
TVコールを受ける.....	2-6
国際電話の利用	2-7
日本国内から国際電話をかける.....	2-7
海外で電話をかける（世界対応ケータイ）.....	2-8
国際電話に関する機能.....	2-8
通話中の機能	2-9
音声電話中に利用できる機能.....	2-9
TVコール中に利用できる機能.....	2-9
履歴の確認／利用	2-10
履歴を確認する.....	2-10
履歴を利用して電話をかける.....	2-11
履歴表示中に利用できる機能.....	2-11

メッセージの録音（簡易留守録）	2-12
簡易留守録を設定／解除する.....	2-12
録音されたメッセージを確認する.....	2-12
簡易留守録に関する機能.....	2-13
オプションサービス	2-13
オプションサービスの概要.....	2-13
転送電話サービス.....	2-14
留守番電話サービス.....	2-15
割込通話サービス.....	2-16
グループ通話サービス.....	2-17
発信規制サービス.....	2-18
発信者番号通知サービス.....	2-18

電話のかけかた／受けかた

音声電話をかける

まず待受画面で確認！

- 電波状態を確認する。(☞P.1-8)
- 表示を確認する。

「」「」「 (赤で表示)」「」「」「」
→ご利用になれません。(☞P.1-8、P.16-10)

1 市外局番から電話番号を入力する

- 同一市内でも必ず市外局番から入力してください。

2 電話番号を確認し、を押す

電話がかかります。

- 相手の声の大きさを調節するには：
または



3 通話が終わったら、を押す

通話時間の目安が表示されます。

電話番号を間違えたとき

で消したい数字の後ろにカーソルを移動してを押し、正しい数字を入力します。を長押しすると、入力した数字がすべて消えます。

お知らせ

- 内蔵アンテナ部分(☞P.1-5)を手やシールなどで覆わないでください。電波感度が弱まり、通話、通信のご利用ができなくなる場合があります。

こんなこともできます！

- 音声電話中に利用できる機能(☞P.2-9)
- 履歴を利用して電話をかける(☞P.2-11)
- 入力した電話番号を電話帳に登録する(☞P.4-5)
- 電話帳から電話をかける(☞P.4-6)
- スピードダイヤルを利用する(☞P.4-8)
- 設定**
 - 通話時間／料金に関する設定(☞P.15-9)
 - 本機を閉じるだけで通話や発着信を終了する(☞P.15-10)

発信時の機能

電話番号通知／非通知の設定をする

1 電話番号を入力したあとに[メニュー]→ 発信者番号設定

2 通知／非通知

- 常に通知／非通知にするには(発信者番号通知サービス
☞P.2-18)

プッシュ信号を送り出す(ポーズダイヤル)

プッシュ信号を送って、チケットの予約や銀行の残高照会などのサービスを利用できます。ダイヤルデータをあらかじめポーズで区切って入力しておく、自動的に送出します。

1 電話番号入力中に (長押し) →ダイヤルデータを入力

緊急電話（110／119／118）発信について

本機の各機能を利用して発信を制限しているときでも、110番（警察）、119番（消防・救急）、118番（海上保安庁）へは発信できます。

次の場合は発信できませんので、ご注意ください

- 電波OFFモードがONのとき
- PINコード入力画面が表示されているとき（PINコード設定がONで電源を入れたとき）
- 安心遠隔ロック設定中
- USIMカードが挿入されていないとき（発信してもつながりません）

緊急通報位置通知について

緊急通報位置通知とは、本機から緊急通報を行った場合、発信した際の位置の情報を緊急通報受理機関（警察など）に対して通知するシステムです。

本機では受信している基地局測位情報をもとに算出した、位置情報を通知します。

- 発信場所や電波の受信状況により、正確な位置が通知されないことがあります。緊急通報受理機関に対して、必ず口頭で発信場所や目標物をお伝えください。
- 基地局測位情報の精度は、数100m～10km程度となります。また、実際の位置とは異なった位置情報が通知される場合があります（遠方の基地局電波を受信した場合など）。
- 緊急通報位置通知機能は、接続先となる緊急通報受理機関が、位置情報を受信できるシステムを導入したあとにご利用いただけるようになります。
- 「184」を付けて、「110」、「119」、「118」の緊急通報番号をダイヤルした場合などは、緊急通報受理機関に位置情報は通知されません。ただし、緊急通報受理機関が人の生命等に差し迫った危険があると判断した場合には、同機関が発信者の位置情報を取得する場合があります。
- 海外ローミングを使用している場合は対象外となります。
- 申込料金、通信料は一切ありません。

お知らせ

- 海外でのご利用にあたっては、無線ネットワークや無線信号、本機の機能設定状態、USIMの状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。

音声電話を受ける

電話がかかってくると

着信音が鳴り、着信／充電ランプが点滅します。

相手が電話番号を通知してきたときは、サブディスプレイとメインディスプレイに電話番号が表示されます。電話帳に登録されているときは、相手の名前が表示されます。



1 を押し、相手と話す

- 相手の声の大きさを調節するには：通話中に または

2 通話が終わったら、 を押す

通話時間の目安が表示されます。

お知らせ

- 相手の電話番号が通知されてこなかったときは、「非通知」と表示されます。

こんなこともできます！

- 音声電話中に利用できる機能 (☞P.2-9)
- 特定の種類の着信を拒否する ●特定の電話番号からの着信を拒否する (☞P.10-5)
- 設定** ●いろいろなボタンで着信に応答できるようにする ●本機を開くだけで着信に応答する ●本機を閉じるだけで通話や発着信を終了する (☞P.15-10)

着信時の機能

■ 着信中に利用できる機能

着信音を消す	> [ミュート] / (右側面)
着信を保留する	>
簡易留守録で応答する*	>
着信を拒否する	> [拒否]
電話を転送する	> [転送] ●あらかじめ、転送電話サービス (☞P.2-14) を開始しておいてください。開始していない場合、着信は拒否されます。

※ 音声電話中のみ

TVコールのかけかた／受けかた

TVコール対応機どうして、お互いに相手が送ってきた画像を見ながら通話できます。

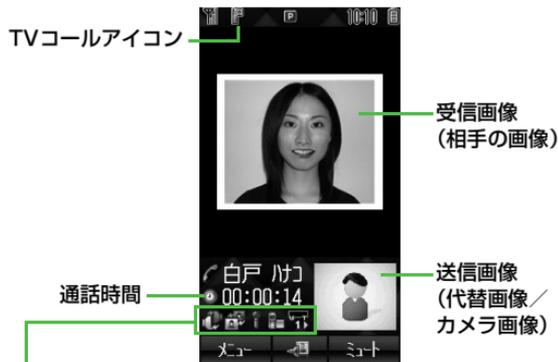
- 相手に送信する画像は、お買い上げ時は**代替画像**に設定されていますが、カメラを使って風景などの画像を送信することもできます。

TVコールご利用時の注意

- TVコールは3Gサービスエリア内でのみ使用できます。
- 本機は国際標準の3G-324M規格に準拠しています。異なる方式の携帯電話と接続したときは、TVコール通話が切れることがあります。このときは、通話が切れるまでの通話料金がかかります。
- スピーカーホンをご利用のときは、受話音量を大きくすると会話しづらくなる場合があります。このときは、音量を下げた通話することをおすすめします。
- TVコール通話中は本機の温度が上がりますが、故障ではありません。
- 音声、画像の送受信に失敗した場合、自動的に復旧しません。再度TVコールをおかけ直してください。

TVコール中の画面の見かた

例) お買い上げ時の状態でTVコールをかけた場合



設定／通話状態を表すアイコン

- | | |
|-------------|--------------------|
| 音声送受信中 | 送話マイクがON |
| 音声送信成功／受信失敗 | 送話マイクがOFF (ミュート) |
| 音声送信失敗／受信成功 | カメラ画像送信中 |
| 音声送受信失敗 | 代替画像送信中 |
| 画像送受信中 | 送信画像のズームレベル (1~25) |
| 画像送信成功／受信失敗 | |
| 画像送信失敗／受信成功 | |
| 画像送受信失敗 | |

- 表示される画像の大小やアイコンは、設定や送受信の条件によって異なります。

海外で電話をかける（世界対応ケータイ）

- 世界対応ケータイのしくみ、使用できる国や地域、料金などの詳細については、ソフトバンクホームページ（<http://www.softbank.jp>）でご案内しています。また、使用できる機能や制限などについては、お問い合わせ先（☎P.16-32）までご連絡ください。
- 世界対応ケータイのご利用には、別途お申し込みが必要です。
- 海外にお出かけになるときは、「世界対応ケータイサービスガイド」を携帯してください。

1 → （長押し）

「+（国際コード）」が表示されます。

2 国/地域番号と電話番号（市外局番の「0」を除く）を入力

3 音声電話の場合



TVコールの場合



- イタリア（国/地域番号39）にかける場合は、電話番号の先頭の「0」は省かずに入力してください。

滞在国の一般電話／携帯電話にかけるには

日本国内で音声電話をかける操作と同様です。（☎P.2-2）

国際電話に関する機能

■ 国/地域番号リスト表示中に新しい番号を登録する

電話番号を入力→[メニュー]→国際発信→[メニュー]→追加→国/地域名を入力→国/地域番号を入力

■ ネットワークモードを切り替える

（お買い上げ時）自動

メインメニューから **設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 国際設定**

▶ **3G/GSM選択** ▶ 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
自動	日本国内と海外の3G/GSMサービスエリアで使用できます。日本国内では3Gのみ、海外では3GとGSMの両方を検索します。
手動	3G/GSM ：日本国内と海外の3G/GSMサービスエリアで使用できます。3GとGSMの両方を検索します。 3G ：日本国内と海外の3Gサービスエリアで使用できます。 GSM ：海外のGSMサービスエリアで使用できます。日本国内では使用できません。

- 通常は**自動**でお使いになることをおすすめします。

通話中の機能

音声電話中に利用できる機能

受話音量を調節する	<p>> </p> <ul style="list-style-type: none"> ● 通話終了後や電源を切っても、変更した音量は保持されます。
通話を保留する	<p>> </p> <ul style="list-style-type: none"> ● 電話に出るには： ● 保留の利用には、割込通話サービスまたはグループ通話サービスのお申し込みが必要です。 (P.2-16)
スピーカーのON/OFFを切り替える	<p>スピーカー／受話口から相手の声が聞こえるように切り替えます。</p> <p>> [メニュー]→スピーカーオン／スピーカーオフ</p>
通話を録音する (ボイスレコーダー)	<p>通話内容を録音できます。(1件あたり最大60秒)</p> <p>> </p> <ul style="list-style-type: none"> ● 録音を終了するには： ● 録音した音声は着うた・メロディフォルダに保存されます。(P.8-2) ● [メニュー]→録音でも録音できます。
プッシュボタンを送信する	<p>自動音声応答サービスなどの各種プッシュホンサービスがご利用になれます。</p> <p>> ～、または</p>
電話帳を確認する	<p>> [メニュー]→電話帳→電話帳を選択</p>
SMSを作成して送信する	<p>> [メニュー]→SMS新規作成→宛先と本文を入力→[送信]</p>

TVコール中に利用できる機能

受話音量を調節する	<p>> </p> <ul style="list-style-type: none"> ● 通話終了後や電源を切っても、変更した音量は保持されます。
スピーカーのON/OFFを切り替える	<p>スピーカー／受話口から相手の声が聞こえるように切り替えます。</p> <p>> [メニュー]→スピーカーオン／スピーカーオフ</p>
画面を切り替える	<p>画面に表示される双方の画像の大きさを切り替えます。</p> <p>> [メニュー]→画面切替→相手画像大／自画像大</p>
画像／音声設定を変える	<p>相手に送信する画像と音声の設定を変更します。</p> <p>> →項目を選択 (下記参照)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ カメラ画像：カメラで撮影中の動画を送信します。 ・ 代替画像：代替画像を送信します。 ・ 送話ミュート：カメラ画像だけを送信し、音声は送信しません。 ・ 代替画像&送話ミュート：代替画像を送信し、音声は送信しません。
相手にこちらの音声が聞こえないようにする	<p>> [ミュート]</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 送話音声の状態を示すアイコンが「」になります。 ● 元に戻すには：[ミュートオフ]
送信するカメラ画像を拡大／縮小する	<p>>  (拡大) /  (縮小)</p>
電話帳を確認する	<p>> [メニュー]→電話帳→電話帳を選択</p>

履歴を利用して電話をかける

- 1 で履歴の種類を選ぶ
- 2 履歴を選んで [メニュー]→発信
- 3 **音声電話の場合**
音声
TVコールの場合
TVコール
国際電話の場合
国際発信→相手の国/地域を選択→
音声電話：/TVコール：

電話番号の通知／非通知を選択してから電話をかけるときは

手順3で番号通知／番号非通知→[メニュー]→発信→音声／TVコール

履歴表示中に利用できる機能

各種履歴を表示中に [メニュー]を押すと、次の操作ができます。

項目	操作・補足
表示	履歴の詳細を表示します。
発信	履歴の電話番号に電話をかけます。
メール新規作成	<ul style="list-style-type: none"> > S!メール/SMS→メールを作成（S!メール ☞P.12-4 手順4以降/SMS☞P.12-8 手順4以降） ●相手がソフトバンク携帯電話の場合のみ送信できます。
電話帳へ登録	> 新規登録 ／追加登録する相手を選択→登録の操作を行う（☞P.4-3 手順2以降）
削除	> 1件/全件 →  [YES]（→ 全件 を選択した場合は、操作用暗証番号を入力）

メッセージの録音（簡易留守録）

あらかじめ設定しておく、かけてきた相手のメッセージを最大8件まで本機に録音できます。

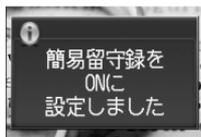
- 簡易留守録を設定すると、待受画面に「P.2-15）

簡易留守録を設定／解除する

【お買い上げ時】OFF

1 （長押し）

- 解除するには：設定中に （長押し）



電話がかかってきたときに設定するには

簡易留守録がOFFの状態では電話がかかってきたときに  を押し、簡易留守録がONになり、録音を開始します。簡易留守録は、通話終了後も設定されたままになります。

お知らせ

- **メインメニューから ツール ▶ 簡易留守録 ▶ 設定 ▶ ON/OFF**でも設定／解除できます。
- 録音件数がいっぱい状態で簡易留守録をONにしても、簡易留守録は動作しません。不要なメッセージは削除してください。
- TVコール着信は簡易留守録を利用できません。

録音されたメッセージを確認する

新しいメッセージが録音されると、待受画面にインフォメーション（[P.1-17](#)）と「

1 インフォメーションの簡易留守録を選択

2 メッセージを選択

メッセージが再生されます。

再生が終わると、インフォメーションと「

お知らせ

- 待受画面で  を押し、または **メインメニューから ツール ▶ 簡易留守録 ▶ 簡易留守録リスト ▶ メッセージ**を選択でも再生できます。

簡易留守録に関する機能

共通操作 ▶ **メインメニューから ツール ▶ 簡易留守録**

■ 応答時間を設定する

(お買い上げ時) 18秒

電話がかかってきてからガイダンスが流れるまでの時間を設定します。

> **設定→応答時間**→応答時間を入力

●簡易留守録をオプションサービスの留守番電話サービス、または転送電話サービスと合わせてご利用になるときは、応答時間の設定により、優先順位が変わります。

例) 簡易留守録の応答時間…18秒／各サービスの応答時間…20秒と設定すると、簡易留守録が優先されます。(ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。)

●簡易留守録を優先していても、録音件数がいっぱいになると転送電話／留守番電話サービスが優先されます。

■ 録音した相手に電話をかける

> **簡易留守録リスト**→メッセージを選んで☑[メニュー]→**発信**

■ メッセージを消去する

> **簡易留守録リスト**→メッセージを選んで☑[メニュー]→**削除／全件削除**→☑[YES]→**全件削除**を選択した場合は、操作用暗証番号を入力

■ 録音した相手を電話帳に登録する

> **簡易留守録リスト**→メッセージを選んで☑[メニュー]→**電話帳へ登録**→**新規登録**／追加登録する相手を選択→登録の操作を行う (☞P.4-3 手順2以降)

オプションサービス

オプションサービスの概要

本機では、次のオプションサービスが利用できます。

●お申し込み、一般電話からの操作、サービスの詳細についてはソフトバンクホームページ (<http://www.softbank.jp>) でご案内しています。

転送電話サービス (☞P.2-14)	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、電話に出られないときなどに、かかってきた電話を指定した電話番号に転送します。
留守番電話サービス (☞P.2-15)	電源を切っているときや電波の届かない場所にいるとき、通話中のため電話に出られないときなどに、留守番電話センターで伝言メッセージをお預かりします。 ●着信お知らせ機能 (☞P.2-16)
割込通話サービス※ (☞P.2-16)	通話中の相手を保留にして、別の相手からの電話を受けられます。また、通話相手を切り替えることもできます。
グループ通話サービス※ (☞P.2-17)	通話中に別の相手に電話をかけ、相手を切り替えながら通話したり、自分も含め最大で6人同時に通話できます。
発着信規制サービス (☞P.2-18)	電話の発着信を状況に合わせて制限できます。 ●転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、 全発信規制 および 全着信規制 はご利用になれません (転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます)。
発信者番号通知サービス (☞P.2-18)	お客様の電話番号を相手に通知したり、非通知にすることができます。

※ 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービス

- 転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- TVコール着信を転送する場合は、3G-324M規格に準拠したTVコール対応機を転送先に設定してください。転送先が対応していない場合は、TVコールは転送されません。

転送電話サービスを開始する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス
▶ 留守番・転送電話 ▶ 転送ON

- 1 着信の種類を選択
- 2 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
呼び出しなし	着信音を鳴らさずにすべての着信を転送します。
呼び出しあり	呼び出し時間内に応答できなかった着信を転送します。

- 3 電話帳から転送先を選ぶ場合
電話帳→転送相手を選択→電話番号を選択
直接転送先の電話番号を入力する場合
直接入力→電話番号を入力
- 4 手順2で呼び出しありを選択した場合、呼び出し時間を選択

転送電話サービスの設定内容を確認するには
メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス
▶ 留守番・転送電話 ▶ 現在の設定確認

転送電話サービスを停止するには
メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス
▶ 留守番・転送電話 ▶ 留守番・転送全てOFF ▶

お知らせ

- 転送先には、フリーダイヤルや国際電話など一般転送先として望ましくない番号は登録できません。
- 転送電話サービスと簡易留守録を合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
- 呼び出しありに設定している場合、着信音が鳴っている間（呼び出し時間内）に  を押すと、そのまま通話できます。
 [転送] を押して転送することもできます。

留守番電話サービス

- 留守番電話センターへの転送は、転送電話サービスを利用します。そのため、転送電話サービスと留守番電話サービスを同時に利用することはできません。
- TVコールの着信にはご利用になれません。

留守番電話サービスを開始する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス
▶ 留守番・転送電話 ▶ 留守番電話ON

1 項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
呼び出しなし	着信音を鳴らさずにすべての着信を転送します。
呼び出しあり	呼び出し時間内に応答できなかった着信を転送します。 > 呼び出し時間を選択

留守番電話サービスの設定内容を確認するには

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス
▶ 留守番・転送電話 ▶ 現在の設定確認

留守番電話サービスを停止するには

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス
▶ 留守番・転送電話 ▶ 留守番・転送全てOFF ▶

お知らせ

- 留守番電話サービスと簡易留守録を合わせてご利用になるときは、呼び出し時間の短い方が優先されますのでご注意ください。（ただし、電波状況により優先順位が変わることがあります。）
- 呼び出しありに設定している場合、着信音が鳴っている間（呼び出し時間内）に を押しと、そのまま通話できます。
 [転送] を押して転送することもできます。

伝言メッセージを再生する

新しい伝言メッセージが留守番電話センターに保存されると、待受画面にインフォメーション（▶P.1-17）と「」が表示されます。

1 インフォメーションの留守電メッセージを選択

- 以降の操作はアナウンスに従ってください。

再生が終わると、インフォメーションと「」は消えます。



伝言メッセージの詳細を確認してから再生するには

着信履歴で伝言メッセージを入れた相手の電話番号や日時を確認したあと、再生できます。

- 着信お知らせ機能をONに設定しておく必要があります。

で着信履歴を表示→留守電のお知らせを選択→詳細を確認→
 [メニュー]→留守番電話再生

お知らせ

- メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス
▶ 留守番・転送電話 ▶ 留守番再生でも再生できます。

着信お知らせ機能を利用する

着信お知らせ機能をONにすると、電源を切っているときや圏外にいて受けられなかった着信、通話中の着信をインフォメーションでお知らせします。

- 留守番電話サービスを開始しているときだけ、利用できます。

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス
▶ 着信お知らせ機能



ネットワークに接続されます。

- 以降の操作はアナウンスに従ってください。

着信お知らせ機能設定中に着信があると

電源を入れたり圏内に入ると、**着信のお知らせ**のインフォメーションが表示されます。を押すと着信履歴が表示されます。

- 伝言メッセージが録音されている場合は**留守電メッセージ**のインフォメーション (P.2-15) が表示されます。



割込通話サービス

割込通話サービスを開始／停止する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス
▶ 割込通話

1 [メニュー] → 解除／設定

ネットワークに接続後、設定確認画面が表示されます。

割込通話サービスの設定内容を確認するには

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 割込通話

割込通話を受ける

1 通話中に割込音が聞こえたら、

- を押すたびに通話相手が切り替わります。
- 通話中の相手が電話を切ると、通話中の電話は切れます。
- を押すと、保留中の相手と通話できます。
- を押すと、すべての電話が同時に切れます。

割込通話を拒否するには

割込音が聞こえたら、 [拒否]

お知らせ

- 割込通話サービスと、転送電話サービスや留守番電話サービスを**呼び出しあり**に設定して、同時に利用中の場合、通話中にかかってきた電話に出なければ、その電話は転送先、または留守番電話センターに転送されます。
- 転送電話サービスや留守番電話サービスを**呼び出しなし**に設定して利用中の場合、割込通話は受けられません。

グループ通話サービス

- グループ通話サービスのご利用には、別途お申し込みが必要です。

通話中に別の相手に電話をかける

- 1 通話中に電話番号を入力→
通話中の相手を保留にし、別の相手と通話できます。

電話帳を使って別の相手に電話をかけるには

通話中に[メニュー]→電話帳→電話帳を選択→電話番号を選択→

相手を切り替えながら通話する[切替通話]

- 1 通話中に、
 - を押すたびに通話の相手が切り替わります。
 - 通話中の相手が電話を切ると、通話中の電話のみ切れます。
 - を押すと、保留中の相手と通話できます。
 - を押すと、すべての電話が同時に切れます。

複数で同時に通話する[グループ通話]

- 1 切替通話中に、[メニュー]→全員と通話
 - 複数の相手（最大6人）と同時に通話できます。
 - を押すと、すべての電話が同時に切れます。

相手を追加するには

グループ通話中に電話番号を入力→→相手が電話に出たら
[メニュー]→全員と通話

参加メンバーを画面に表示するには

グループ通話中に[メニュー]→メンバー

メンバーと個別に通話するには

画面に表示されたメンバーを選んで[メニュー]→個別通話

通話を個別に終了するには

画面に表示されたメンバーを選んで[通話終了]

発着信規制サービス

- 電話（音声電話／TVコール）の発着信やSMSの送受信を規制します。
- 転送電話サービスまたは留守番電話サービスを開始しているときは、「全発信規制」および「全着信規制」はご利用になれません（転送電話サービスまたは留守番電話サービスが優先されます）。
- サービスをご利用になるためには、発着信規制用暗証番号（☎P.1-26）が必要です。

発着信規制サービスを開始／停止する

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 通話サービス ▶ 発着信規制

1 発信規制／着信規制→項目を選択（下記参照）

項目	操作・補足
全発信規制	緊急通話を除くすべての電話がかかけられません。
滞在国以外規制	滞在国以外への電話がかかけられません。
日本／滞在国以外規制	滞在国と日本以外への国際電話がかかけられません。
全着信規制	すべての電話が受けられません。
国際着信規制	日本以外で電話が受けられません。

2 ☑[メニュー]→ON／OFF

3 規制暗証番号を入力

発着信規制サービスをすべて停止するには

手順1で**規制全停止**→規制暗証番号を入力

発着信規制サービスの設定を確認するには

手順1で**現在の設定確認**→項目を選択（☑左記）

発着信規制暗証番号を変更するには

手順1で**規制暗証番号**→現在の規制暗証番号を入力→新しい規制暗証番号を入力→もう一度新しい規制暗証番号を入力

お知らせ

- 発信規制設定中でも緊急電話番号（110／119／118）へは発信できます。
- 発信規制中に電話をかけようとする、発信規制中である旨のメッセージが表示されますが、お客様がご利用になる地域によっては、表示されるまでに時間がかかることがあります。メッセージが表示されないときは、発着信規制サービスの設定状況をご確認ください。

発信者番号通知サービス

《お買い上げ時》ネットワーク依存

メインメニューから 設定 ▶ 通話設定 ▶ 発信者番号通知

1 項目を選択

- **ネットワーク依存**に設定すると、お申し込みいただいた設定になります。

お知らせ

- ここでの設定にかかわらず、電話番号の前に次の数字を付けて入力すると、発信ごとに電話番号の通知／非通知を選べます。
通知： または
非通知： または